

平成 28 年 7 月 11 日

各 位

会 社 名 アウンコンサルティング株式会社
 代表者名 代 表 取 締 役 信 太 明
 (コード番号 2459 東証マザーズ)
 問 合 せ 先 取締役 兼 専務執行役員
 坂田 崇典
 T E L 0 3 - 5 8 0 3 - 2 7 2 7

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 7 月 10 日に公表しました平成 28 年 5 月期通期(平成 27 年 6 月 1 日～平成 28 年 5 月 31 日)の業績予想の修正につきまして、平成 28 年 7 月 11 日開催の取締役会において、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 5 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 27 年 6 月 1 日～平成 28 年 5 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	一株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	1,701	10	20	20	円 銭 2.66
今回修正予想(B)	1,861	21	24	20	2.75
増減額(B-A)	160	11	4	0	-
増減率(%)	9.4%	110.0%	20.0%	-	-
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 5 月期)	1,618	△21	3	2	0.39

(金額の単位:百万円)

2. 業績修正の理由

当社グループは、平成 28 年 5 月期において収益力の回復と拡大を最優先課題とし、日系企業向け多言語 SEM サービスへの経営資源の集中投下、海外法人における高付加価値サービスの提供、新規事業の開発とサービスの拡充に注力し、業容の拡大を図りました。

国内においては、訪日外国人旅行者の活発な消費活動を背景に、成長分野である多言語(日本語以外の言語)プロモーション領域において、前年対比で売上および利益が大きく伸長いたしました。海外現地法人とのネットワークを活用し、海外現地ごとに異なるプロモーション手法に対応したサービスの開発が進んだことで業容の拡大に寄与しております。また、国内プロモーション領域においても、スマートフォン向け国内運用型広告市場の拡大を背景に、売上および利益は堅調に推移しております。

その結果、当期の営業活動が好調に推移し、売上の増加とそれに伴う利益を生み出し、業績予想を上回る見込みとなりました。

なお、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、世界経済の不安定感を背景にした急激な円高の影響を受け、予想以上に為替差損が発生したため、営業利益に比べて、増加率が小さくなっております。

(注)業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき弊社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がございますので、この業績予想に全面的に依拠しての投資等の判断を行うことは差し控えてくださいますようお願い申し上げます。

以上